

各 位

会社名 株式会社 成学社
 代表者 代表取締役社長 太田明弘
 (JASDAQ・コード2179)
 問合せ先 取締役経営企画部長 藤田正人
 電 話 06-6373-1595

平成 27 年 3 月期第 2 四半期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 26 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 26 年 4 月 1 日から平成 26 年 9 月 30 日まで)の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値と実績値との差異について

(1) 平成 27 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,787	1	△ 10	△ 3	△ 0.62
実績値 (B)	4,789	53	39	△ 8	△ 1.50
増減額 (B - A)	2	52	49	△ 5	
増減率 (%)	0.05	—	—	—	
(参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	4,596	34	41	2	0.40

(2) 平成 27 年 3 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想値との差異

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,421	△ 36	△ 24	△ 4.22
実績値 (B)	4,492	34	△ 12	△ 2.10
増減額 (B - A)	70	70	12	
増減率 (%)	1.59	—	—	
(参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	4,292	56	6	1.04

2. 差異の理由について

<連結業績>

売上高については、概ね予想値の範囲内で推移いたしました。

営業利益および経常利益については、チラシ配布やDM発送を効率的に行い広告宣伝費を圧縮したこと、教室運営の効率化を図ったことにより、予想値を上回る結果となりました。

四半期純利益については、収益性の改善が見込めない教室について減損処理を行ったことによる特別損失が発生したこと等により予想を下回る結果となりました。

<個別業績>

個別業績につきましても、連結業績と同様の差異が生じております。

なお、平成27年3月期の通期業績予想につきましては、売上高は当初予想の範囲内で推移していること、市場環境が不透明であることから、現時点では平成26年5月15日に公表しました内容に変更はありません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上